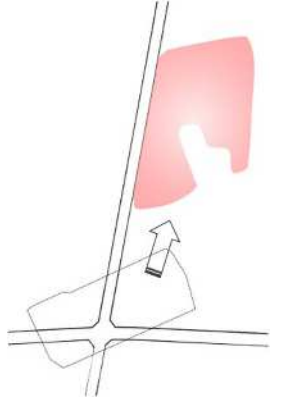
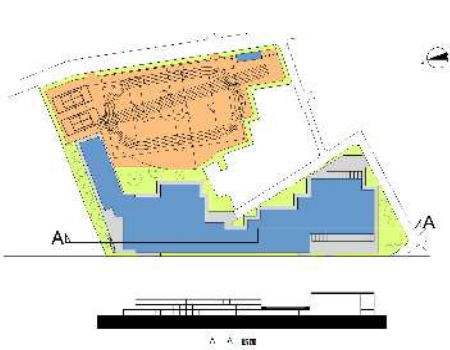
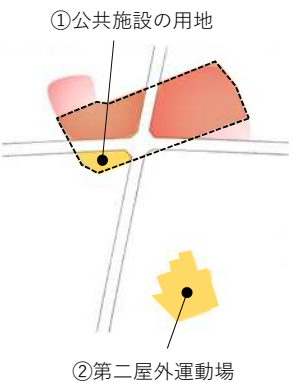
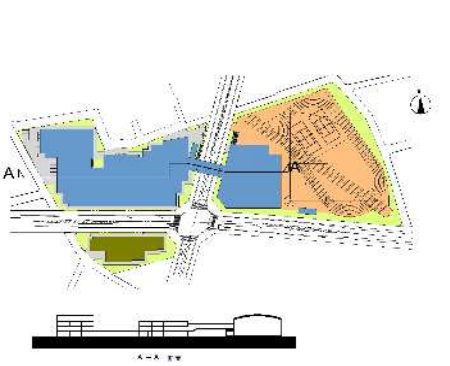
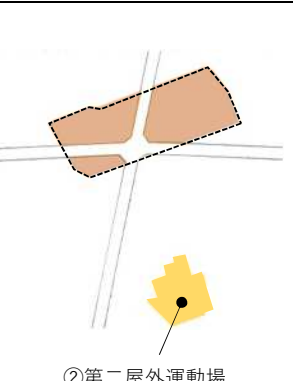
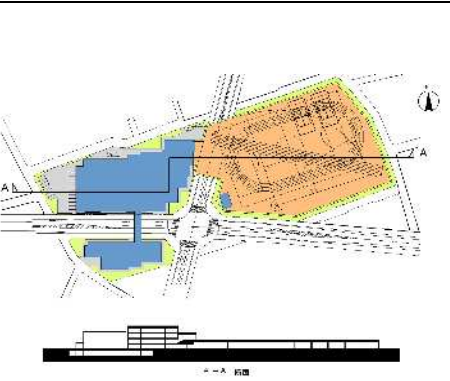


## 大泉第二中学校の再建案について

	概要		提言以降の状況
全面移転案			<p>教育施設機能の確保は可能であるが、用地を確保するために、多数の関係権利者との合意形成や大規模施設の移転が必要。</p> <p>【検討結果】          用地の確保の可能性を検討しているが、現時点で全面移転に適する土地の確保には、至っていない。</p>
校地の再形成案	<p>①公共施設の用地</p>  <p>②第二屋外運動場</p>		<p>現中学校敷地の北西側および南東側の周辺敷地の取得、用途地域の変更等により大泉第二中学校の望ましい教育施設機能の確保が可能であり、②の第二屋外運動場の活用することで、より一層の教育環境の充実ができる。</p> <p>また、①の用地を公共用地として地域利用することが可能。</p> <p>【検討結果】          施設配置の検討、工夫を行うことで、より充実した教育環境の確保などが見込める。</p>
現位置での再建案	 <p>②第二屋外運動場</p>		<p>人工地盤化の実施等により大泉第二中学校の望ましい教育施設機能の確保が可能。用地取得の必要がなく実現性は高いが、敷地にゆとりがないため、②の用地を第二屋外運動場として活用することが十分な教育環境の確保に必要。</p> <p>【検討結果】          周辺住宅への影響が大きい。また今後の教育需要を見据えた場合、ゆとりが少ない点が懸念される。</p>